



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 鳥越製粉株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 2009 URL <http://www.the-torigoe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高峰 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中川 龍二三

TEL 092-477-7112

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	10,712	2.1	759	△17.5	823	△15.0	483	△14.4
23年12月期第2四半期	10,488	△2.6	920	△12.4	968	△13.0	564	△8.8

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 902百万円 (△32.0%) 23年12月期第2四半期 1,327百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	20.76	—
23年12月期第2四半期	23.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	30,209	23,050	76.2
23年12月期	29,323	22,450	76.5

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 23,021百万円 23年12月期 22,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	13.00	13.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	5.8	2,130	16.5	2,180	14.3	1,300	8.5	55.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	26,036,374 株	23年12月期	26,036,374 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	2,760,908 株	23年12月期	2,760,858 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	23,275,498 株	23年12月期2Q	24,044,590 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、平成24年8月7日付で、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する事項は、現時点で当社が入手している情報や合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は種々の要因により大きく異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
(4) 追加情報	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報等	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復基調にあるものの、欧州債務危機問題の長期化や新興国経済の減速感が強まるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中にあって当社グループは、当期から新たにスタートしました中期経営計画「ACTION 2014」に基づく諸施策の実施に取り組み、3月には名古屋営業所を開設するとともに鹿児島営業所を閉鎖するなど、営業拠点の再構築を図りました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、国内外での製パン講習会の開催、ミックス発売50周年を記念した新商品の発売や各種キャンペーンの実施に加え、「パンdeスマート」(小麦粉・澱粉がゼロで糖質オフのダイエット&健康志向のパン)を米国の食品展示会へ初めて出展するなど、積極的な営業活動を展開いたしました結果、製品の販売数量は伸び悩みましたが、昨年実施した小麦粉価格改定の影響もあり、売上高は107億1千2百万円(前年同期比2.1%増)となりました。収益面では副産品価格の下落や昨年来の原材料価格の値上がりの影響等により、経常利益は8億2千3百万円(前年同期比15.0%減)、四半期純利益は4億8千3百万円(前年同期比14.4%減)となりました。

単一セグメント内の、区分別の状況は次のとおりです。

(食料品)

- ①製粉については、小麦粉全体の出荷数量は減少しましたが、昨年実施した価格の改定の影響もあり、売上高は56億4千1百万円(前年同期比4.8%増)となりました。
- ②食品については、新商品の発売を行うなど積極的な営業活動を展開しましたが、出荷数量が減少し、売上高は33億4千5百万円(前年同期比2.7%減)となりました。
- ③精麦については、新規開拓など積極的な営業活動を展開した結果出荷数量が増加し、売上高は16億3百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

(飼料)

飼料については、出荷数量が減少し、売上高は8千6百万円(前年同期比57.9%減)となりました。

(その他)

その他については、売上高は3千5百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は302億9百万円となり、前連結会計年度末比8億8千5百万円増加しました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品や受取手形及び売掛金が減少し、投資有価証券や現金及び預金が増加したことによるものです。

また、負債合計は71億5千8百万円となり、前連結会計年度末比2億8千5百万円増加しました。この主な要因は、固定負債その他(繰延税金負債)、支払手形及び買掛金、流動負債その他(未払費用)が増加したことによるものです。

純資産合計は230億5千万円となり、前連結会計年度末比5億9千9百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は105億3千3百万円となり、前連結会計年度末比10億2千5百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億3千8百万円の収入(前年同期は11億4千万円の収入)となりました。この主な要因は、法人税等の支払、その他負債の減少などにより資金が減少した一方、棚卸資産の減少、売上債権の減少、仕入れ債務の増加などにより資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△1億6千万円(前年同期は△3千8百万円)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△5億5千2百万円(前年同期は△30億8千2百万円)となりました。この主な要因は、配当金の支払、借入金の返済による支出によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期後半におきましては、4月に輸入小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で15%引き下げられたことに伴い、7月出荷分より業務用小麦粉の価格改定を実施しており、デフレの長期化による低価格品志向の定着や国際的な穀物市況の高騰など、経営環境は一段と厳しさを増し、企業間競争は一層激しくなるものと思われます。

平成24年12月期業績予想につきましては、平成24年2月13日に公表しました業績予想から変更はありませんが、販売状況の推移や原材料価格と製品価格の変動などにより、今後の業績に重要な変更が予想される場合には、適時適切に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 12月 31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 6月 30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,107,965	5,959,106
受取手形及び売掛金	3,478,318	3,206,955
有価証券	4,477,498	4,677,498
商品及び製品	884,609	892,943
原材料及び貯蔵品	2,882,744	2,453,074
その他	260,650	204,776
貸倒引当金	△8,434	△11,226
流動資産合計	17,083,353	17,383,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,722,293	1,657,006
機械装置及び運搬具(純額)	948,923	969,641
土地	5,441,461	5,447,172
その他(純額)	210,811	227,684
有形固定資産合計	8,323,489	8,301,504
無形固定資産		
無形固定資産合計	238,452	198,314
投資その他の資産		
投資有価証券	3,561,455	4,209,303
その他	228,377	236,681
貸倒引当金	△111,614	△119,767
投資その他の資産合計	3,678,219	4,326,217
固定資産合計	12,240,161	12,826,037
資産合計	29,323,514	30,209,166
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,713	1,708,745
短期借入金	2,223,600	1,561,000
未払法人税等	406,630	308,909
役員賞与引当金	35,200	15,600
その他	779,207	1,027,566
流動負債合計	4,953,352	4,621,822
固定負債		
長期借入金	304,000	738,000
退職給付引当金	32,127	33,648
その他	1,583,328	1,765,088
固定負債合計	1,919,455	2,536,736
負債合計	6,872,807	7,158,558

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 12月 31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 6月 30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,805,266	2,805,266
資本剰余金	2,811,070	2,811,070
利益剰余金	17,645,196	17,825,816
自己株式	△2,123,410	△2,123,444
株主資本合計	21,138,123	21,318,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,284,241	1,702,881
その他の包括利益累計額合計	1,284,241	1,702,881
少数株主持分	28,341	29,016
純資産合計	22,450,706	23,050,607
負債純資産合計	29,323,514	30,209,166

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)
売上高	10,488,333	10,712,345
売上原価	7,985,525	8,383,086
売上総利益	2,502,807	2,329,258
販売費及び一般管理費	1,582,489	1,569,562
営業利益	920,317	759,695
営業外収益		
受取利息	4,761	3,184
受取配当金	38,248	43,081
固定資産賃貸料	9,268	13,896
その他	23,318	28,981
営業外収益合計	75,596	89,142
営業外費用		
支払利息	22,577	20,114
その他	4,895	5,476
営業外費用合計	27,473	25,590
経常利益	968,441	823,248
特別利益		
固定資産売却益	—	540
貸倒引当金戻入額	30	—
国庫補助金	2,857	2,571
特別利益合計	2,887	3,111
特別損失		
固定資産除却損	2,882	2,935
減損損失	5,399	4,084
特別損失合計	8,281	7,019
税金等調整前四半期純利益	963,047	819,339
法人税、住民税及び事業税	457,383	292,250
法人税等調整額	△58,966	43,212
法人税等合計	398,416	335,462
少数株主損益調整前四半期純利益	564,630	483,876
少数株主利益	122	675
四半期純利益	564,507	483,201

四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	564,630	483,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	762,375	418,639
その他の包括利益合計	762,375	418,639
四半期包括利益	1,327,005	902,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,326,882	901,840
少数株主に係る四半期包括利益	122	675

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 6月 30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年 1月 1日 至 平成24年 6月 30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	963,047	819,339
減価償却費	262,471	275,772
減損損失	5,399	4,084
のれん償却額	10,220	13,093
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	803	10,944
受取利息及び受取配当金	△43,010	△46,265
支払利息	22,577	20,114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	150,144	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,950	△19,600
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,077	1,521
売上債権の増減額 (△は増加)	352,645	271,362
たな卸資産の増減額 (△は増加)	214,248	421,335
仕入債務の増減額 (△は減少)	42,632	200,031
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2,882	2,935
未払賞与の増減額 (△は減少)	5,635	146,582
その他	△464,779	△31,049
小計	1,511,045	2,090,203
利息及び配当金の受取額	43,010	46,265
利息の支払額	△23,143	△20,014
法人税等の支払額	△390,457	△378,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,140,453	1,738,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2	△0
定期預金の預入による支出	△62,131	△93,253
定期預金の払戻による収入	158,715	67,832
有形固定資産の取得による支出	△111,200	△129,328
無形固定資産の取得による支出	△43,106	△1,400
投資有価証券の取得による支出	△600	—
投資有価証券の売却による収入	8,780	—
貸付けによる支出	—	△2,480
貸付金の回収による収入	3,510	620
その他	7,180	△2,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,853	△160,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	25,000	10,000
短期借入金の返済による支出	△490,500	△20,600
リース債務の返済による支出	△10,589	△22,354
長期借入れによる収入	—	490,000
長期借入金の返済による支出	△214,000	△708,000
自己株式の取得による支出	△2,106,908	△33
自己株式の売却による収入	25	—
配当金の支払額	△285,353	△301,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,082,325	△552,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	102	△71
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,980,622	1,025,720
現金及び現金同等物の期首残高	12,052,170	9,507,331
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,071,548	10,533,051

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
当社グループは単一セグメントのため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。